

## 研究科長 ご挨拶

日本福祉大学大学院委員長 福祉社会開発研究科長 小松 理佐子

日本福祉大学は、2003年度に文部科学省「21世紀COEプログラム」に福祉系大学としては全国で唯一採択され、「福祉社会開発の政策科学形成へのアジア拠点」という研究プロジェクトを実施しました。福祉社会開発研究科は、この研究プロジェクトの成果をもとに、2007年に開設した全国的にも類をみない学際的な研究科です。社会福祉学専攻、国際社会開発専攻(通信教育)の二専攻を有しています。

社会福祉学専攻の前身となる社会福祉学研究科は、1969年に修士課程、1996年に博士後期課程を開設しました。その後約30年にわたり博士(社会福祉学)学位授与者を輩出してきました。現在、本学が輩出した多くの博士学位取得者が、大学等の教員として、福祉・医療等の現場のリーダーとして、国内外で活躍しています。

国際社会開発専攻は、ICTを活用した通信教育により博士(開発学)の学位を取得できるという特色をもつ専攻です。国内外に在住している方々が在籍しており、オンラインによるスクーリング、海外フィールドワークなどを通じて、学びと交流を深めています。

福祉社会開発研究科では、学位取得に向けて次の3点を特徴とした教育プログラムを用意しています。第一は、博士学位請求論文の執筆・完成に向けて、段階的な研究指導プロセスを整備していることです。具体的には、2年次の後期以降に申請が可能となる執筆資格審査を博士学位取得に向けた中間段階のハードルとして設けて、論文の計画的執筆と水準の確保を図るしくみとしています。第2には、1年次のはじめから副指導教員を配置し、主指導教員との複数指導体制により多面的な研究指導を行っています。第3には、本学大学院が発行する学術研究誌『福祉社会開発研究』を大学院生の研究成果公表の場としており、査読付き論文の採用・掲載機会を確保しています。

少子高齢化と人口減少の同時進行、グローバル化、情報化を背景に、私たちの目の前にはこれまで経験したことのない社会課題が出現しています。このような時代だからこそ、真の福祉社会の実現を目指し、共に学び合ひましょう。人・社会の役に立つ研究・実践に取り組もうとする方のご入学を心からお待ちしています。



## 研究科の概要

| 研究科       | 専攻                  | 授与学位      | 標準修業年限 | 入学定員 |
|-----------|---------------------|-----------|--------|------|
| 福祉社会開発研究科 | 社会福祉学専攻 博士課程        | 博士(社会福祉学) | 3年     | 8名   |
|           | 国際社会開発専攻 博士課程(通信教育) | 博士(開発学)   | 3年     | 4名   |

## 入試情報(2026年度)

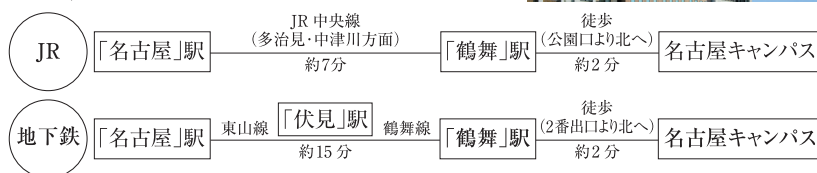
|       | 社会福祉学専攻               | 国際社会開発専攻(通信教育) |
|-------|-----------------------|----------------|
| 出願期間  | 2026年1月9日(金)～1月23日(金) |                |
| 入 試 日 | 2026年2月7日(土)          | 書類選考のみ         |
| 会 場   | 名古屋キャンパス              |                |
| 試験科目  | ●書類審査 ●論文 ●口述試験       |                |
| 合格発表  | 2026年2月14日(土)         |                |

### ■キャンパス案内

日本福祉大学 名古屋キャンパス  
〒460-0012 名古屋市中区千代田 5-22-35  
TEL 052-242-3050 FAX 052-242-3072



### ■アクセス



●お問い合わせは下記までお願いいたします。

日本福祉大学名古屋事務室

〒460-0012 名古屋市中区千代田 5-22-35 TEL : 052-242-3050

E-mail: [injim@ml.n-fukushi.ac.jp](mailto:injim@ml.n-fukushi.ac.jp)  
<https://www.n-fukushi.ac.jp/gs/>

